

第10回エコパークかごしま安全監視委員会 会議概要

- 1 開催日時
平成30年8月30日（木） 午後2時から午後3時まで
- 2 開催場所
薩摩川内市（エコパークかごしま管理棟会議室等）
- 3 出席者
 - ・ 出席委員 12名（委員数 13名）
川永野自治会：有馬 純郎，有馬 茂
木場茶屋自治会：梶 辰朗，木場 正博
百次大原野自治会：塘之口 勇，村尾 實
東大谷自治会：和田 岩男，岩月 春美
学識経験者：平田 登基男 鹿児島工業高等専門学校名誉教授（委員長）
樋口 壯太郎 福岡大学大学院教授
北村 良介 鹿児島大学名誉教授
薩摩川内市：上口 敬子 薩摩川内市市民福祉部環境課長
 - ・ 事業者
（公財）鹿児島県環境整備公社
 - ・ 事務局
鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課
- 4 会次第
 - (1) 開会
 - (2) 議事
 - ・ 搬入状況について
 - ・ 埋立作業の状況について
 - ・ 環境モニタリング実施状況について
 - (3) 質疑・意見
 - (4) その他
 - (5) 閉会
- 5 会議概要
 - ・ （公財）鹿児島県環境整備公社から、産業廃棄物管理型最終処分場「エコパークかごしま」の廃棄物搬入状況，埋立状況，環境モニタリング実施状況について説明を行うとともに，覆蓋施設内で埋立状況の確認を行いました。
 - ・ 委員会として，「エコパークかごしま」が安全に稼働していることを確認しました。
- 6 主な質疑応答
 - (1) 散水量の調整はどのように行っているか。
 - ・ 埋立廃棄物の種類及び量を勘案しながら散水している。
 - (2) 塩化ナトリウムについては，以前は再利用はできないと聞いていたが，その後はどうか。
 - ・ 再利用先もあるが，新たな設備投資が必要なことから現状では難しい。継続して研究は行っているが，劣化しているもの等は委託して処分を行うことを検討している。

7 委員意見

- ・ エコパークかごしまは、安全面では世界一と言っても過言ではない管理構造設備であるので、このことを更にPRすべきである。
- ・ 今後は、搬入が進んでいくことを見据えると、埋立廃棄物の早期安定化が重要である。
- ・ 施設の維持管理は、問題なく運用されている。

8 その他

事務局から、次回の安全監視委員会は、施設の運営状況等を踏まえ、開催時期については、委員長と相談の上で決めたい旨説明し、各委員の了承を得ました。

9 資料

- ・ 搬入状況について
- ・ 埋立作業の状況について
- ・ 環境モニタリング実施状況について



第10回エコパークかごしま安全監視委員会

会 次 第

日時：平成30年8月30日（木）午後2時～

場所：エコパークかごしま管理棟会議室等

1 開 会

2 議 事

- (1) 搬入状況について
- (2) 埋立作業の状況について
- (3) 環境モニタリング実施状況について

3 質疑・意見

4 その他

5 閉 会

第10回エコパークかごしま安全監視委員会 出席者名簿

区分	所属・職	氏名	備考
委員	川永野自治会	有馬純郎	
	〃	有馬茂	
	木場茶屋自治会	梶辰朗	
	〃	木場正博	
	百次大原野自治会	塘之口勇	
	〃	村尾實	
	東大谷自治会	和田岩男	
	〃	岩月春美	
	鹿児島工業高等専門学校 名誉教授	平田登基男	委員長
	福岡大学大学院 教授	樋口壯太郎	
	鹿児島大学 名誉教授	北村良介	
	薩摩川内市市民福祉部環境課 課長	上口敬子	

公社	(公財)鹿児島県環境整備公社 理事長	山下隆志	
	〃 顧問	新川龍郎	
	〃 専務理事兼事務局長	溝口正明	
	〃 事務局次長兼総務課長	中尾洋一	
	〃 業務課長	野口紳一	
維持管理JV	大成・クボタ環境特定維持管理JV 総括	鎌田励輝	
	〃 水処理責任者	伊藤圭	
事務局	鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課 参事 (公共関与処分場担当)	上片平文裕	
	〃 主幹	土瀬戸信勝	
	〃 主事	加治屋奎太	